



自公政権退場の決定的審判を

“「自民か、民主か」などというチッポケナ選択では決してありません。人間らしい労働のルール確立、農業の再生など国民のくらしと平和、日本の進路がかかった、政治の大本をただす歴史的な選挙にしようではありません



いよいよ、総選挙です。
わたしたちは、この選挙を、国民に痛みを押しつけてきた自公政権に決定的な“審判”を下すとともに、自公政権後の「日本の進むべき道」の“選択”が問われるとても大切な選挙としてたたかいます。

日本共産党は自公の悪政と正面からたたかい続け、国民の利益に立った「建設的野党」としての役割を果たします。日本共産党が伸びてこそ「新しい日本の進路が開ける」と確信しています。

党首・志位和夫委員長が熱く直接お話しします。どうぞお越しくださいますようご案内致します。

志位和夫

日本共産党
委員長

来る

制度解説

小選挙区選挙は候補者名で投票します



比例代表選挙は政党名で投票します



こんどの衆院選挙では2回投票します



とき 8月8日(土)10時30分
ところ JR草津駅東口
弁士 志位和夫氏、川内たかし氏 ほか

甲良民報

2009年7月26日 423号
発行責任：日本共産党甲良町支部
代表：西澤伸明 甲良町在土 463
Tel.Fax38-4949

のぶあきメール siga-koura463@jcp-nobuaki.com

日本共産党の見解を紹介します。